

[業界別レポート]
働く人と職場2019
－コンビニエンスストア編－

[業界別レポート] 働く人と職場 2019 – コンビニエンスストア編 – とは

「[業界別レポート] 働く人と職場 2019」は、特定の業界で働く意識や職場に関する意識について、個人に調査した結果をまとめています。本レポートはコンビニエンスストアを対象としたものです。

調査対象は4セグメントに分かれます。コンビニエンスストアで現在就業している「A. 就業者」、過去に就業経験がある「B. 離職者」、コンビニエンスストアでの就業経験はないが就業に興味関心はある「C. 意向者」、就業経験がなく就業に興味関心もない「D. 非意向者」です。

コンビニエンスストア業界全体に共通する魅力、より高められる魅力を理解する手がかりとしてご活用ください。

【目次】

回答者プロフィール	2
まとめ ーそれぞれの上位5項目ー	3
1. 仕事の選択理由	5
2. 仕事を継続する理由	7
3. 離職の理由／必要を感じる改善点	9
4. 意向・非意向の理由	11
【参考】勤務時間	13

調査概要

- ・調査名 : 特定業種に関する調査2019
- ・調査目的 : 求人と求職の需給ギャップがある特定業種における、労働者の実態を把握し、今後解決策を模索する上での基礎資料とすること。
- ・調査方法 : インターネット調査 (クロス・マーケティング社モニター利用)
- ・調査期間 : 2019年3月27日 (水) ~ 3月31日 (日)
- ・調査対象 : 20~59歳までの男女 (全国)
 - ー現在、対象業種に従事している人
 - ー過去に対象業種に従事したことがある人
 - ーこれまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がある人
 - ーこれまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がない人

セグメントごとの回答者数は下の表のとおり。本レポートの対象はコンビニエンスストアの、計800人。

		就業経験者		就業非経験者	
		A. 就業者	B. 離職者	C. 意向者	D. 非意向者
コンビニエンスストア		200	200	200	200
アパレル・雑貨販売		200	200	200	200
飲食店	ファーストフード	200	200	200	200
	居酒屋	200	200	200	200
ホテル・旅館		200	200	200	200
介護サービス		200	200	200	200
ドライバー		400	400	400	400
警備		200	200	200	200
倉庫内作業・仕分け		200	200	200	200

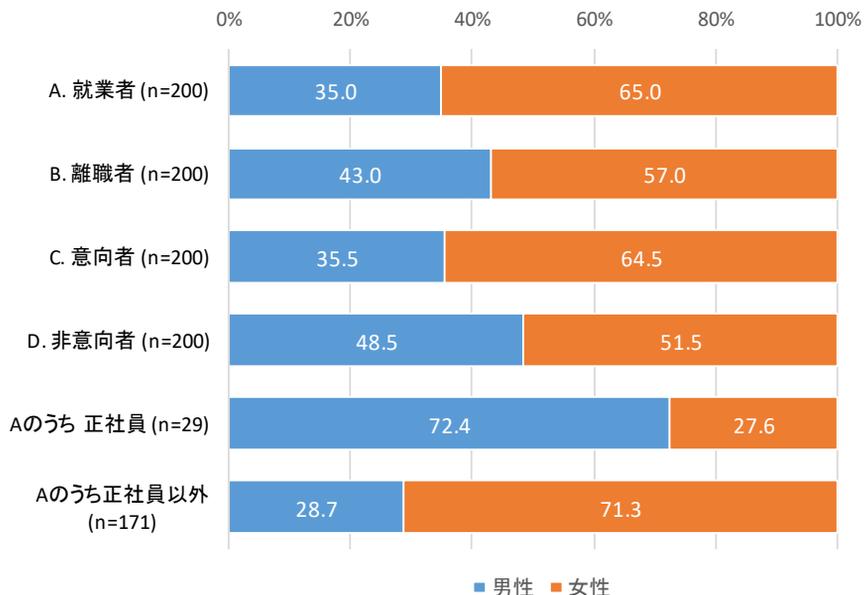
※ なお、四捨五入の関係で数表内の%の合計が100とならない場合がある。

回答者プロフィール

■ 性別

回答者の性別分布は、右のグラフのとおり。A.就業者は女性が65.0%で半数以上を占めている。

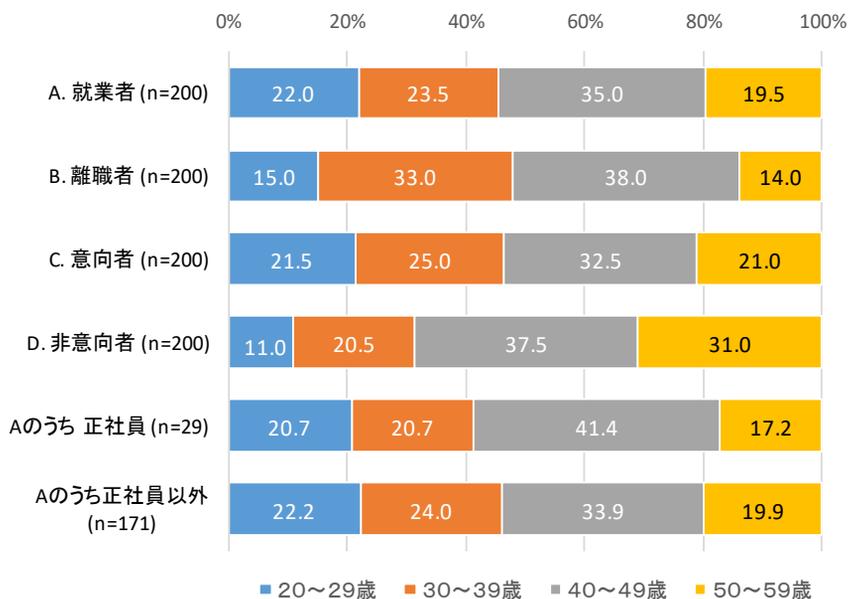
A.就業者のうち、正社員*1では約7割が男性、正社員以外*2では逆に約7割が女性となっている。



■ 年齢

回答者の年齢分布は、右のグラフのとおり。A.就業者では40代が35.0%で最も多く、次いで30代が23.5%となっている。

A.就業者のうち正社員では40代が41.4%で、正社員以外と比べて割合が高くなっている。

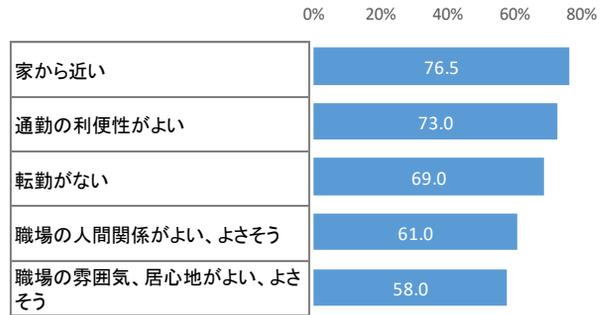


※1 自営業者などを含む。

※2 パート、アルバイト、契約社員、派遣社員など。なお、学生アルバイトは正社員以外のうち8.8%。

■ 仕事の選択理由 就業者の上位5項目

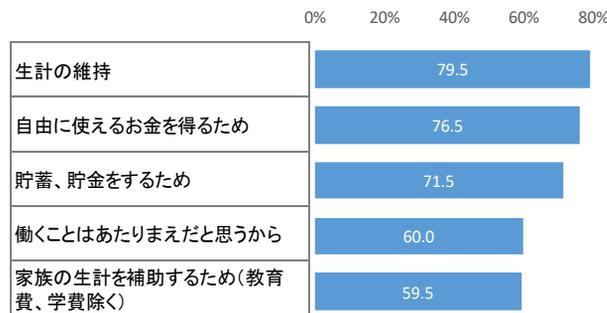
現在コンビニエンスストアで働いている就業者にその仕事を選んだ理由を聞くと、上位5項目のうち3項目は勤務場所に関することだった。これらに加えて、「職場の人間関係がよい、よさそう」「職場の雰囲気、居心地がよい、よさそう」があげられた。



(%, n=200)

■ 仕事を継続する理由 就業者の上位5項目

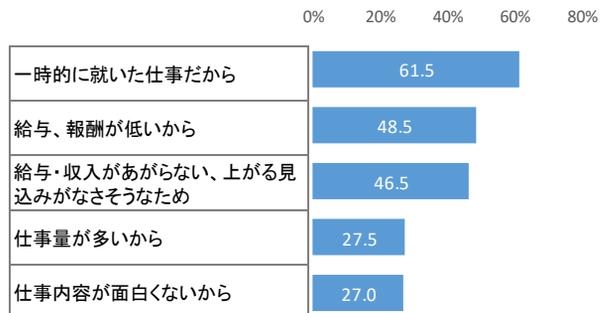
就業者がコンビニエンスストアで仕事を続けている理由は、「生計の維持」「自由に使えるお金を得るため」など、経済的なものが上位を占めている。また、「働くことはあたりまえだと思うから」という理由も6割の人があてはまると回答している。



(%, n=200)

■ 離職の理由 離職者の上位5項目

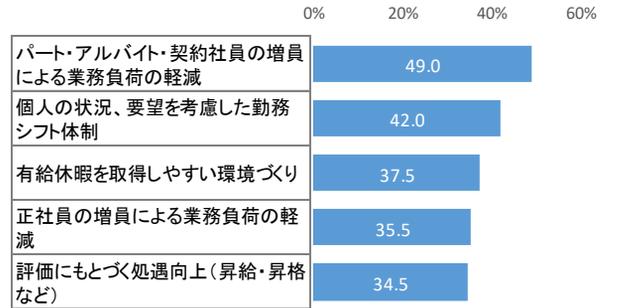
以前はコンビニエンスストアで就業していたが現在は辞めている離職者に、その離職の理由を聞いた。最も多いのは「一時的に就いた仕事だから」だった。次いで、「給与・報酬が低いから」「給与・収入があがらない、上がる見込みがなさそうのため」となった。



(%, n=200)

■ 必要を感じる改善点 就業者の上位5項目

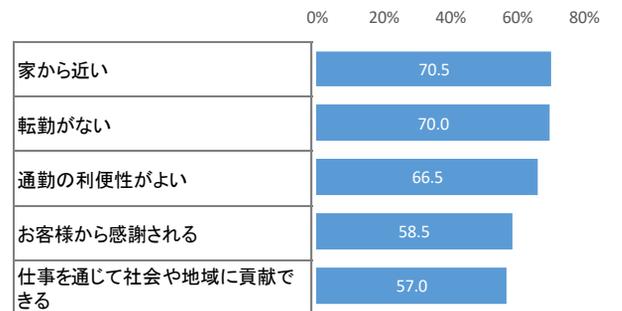
コンビニエンスストアの就業者に改善が必要だ
と思う点を聞くと、最も多かったのは「パート・
アルバイト・契約社員の増員による業務負荷の軽
減」だった。



(%, n=200)

■ 意向の理由 意向者の上位5項目

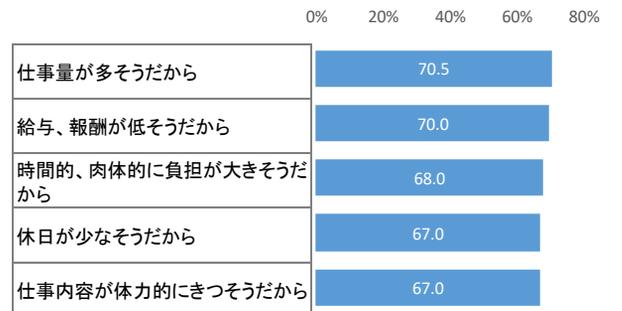
コンビニエンスストアで働いたことはないが働
いてみたい気持ちがある意向者に、その理由を聞
くと、就業者の仕事の選択理由同様に立地や通勤
に関するものが上位にあがった。次いで、「お客
様から感謝される」「仕事を通じて社会や地域に
貢献できる」があげられた。



(%, n=200)

■ 非意向の理由 非意向者の上位5項目

コンビニエンスストアで働いたことはなく働い
てみたい気持ちがない非意向者に、その理由を聞
いた。「仕事量が多そうだから」「時間的、肉体的
に負担が大きそうだから」など労働負荷に関す
るものや、「給与、報酬が低そうだから」が上位
になった。

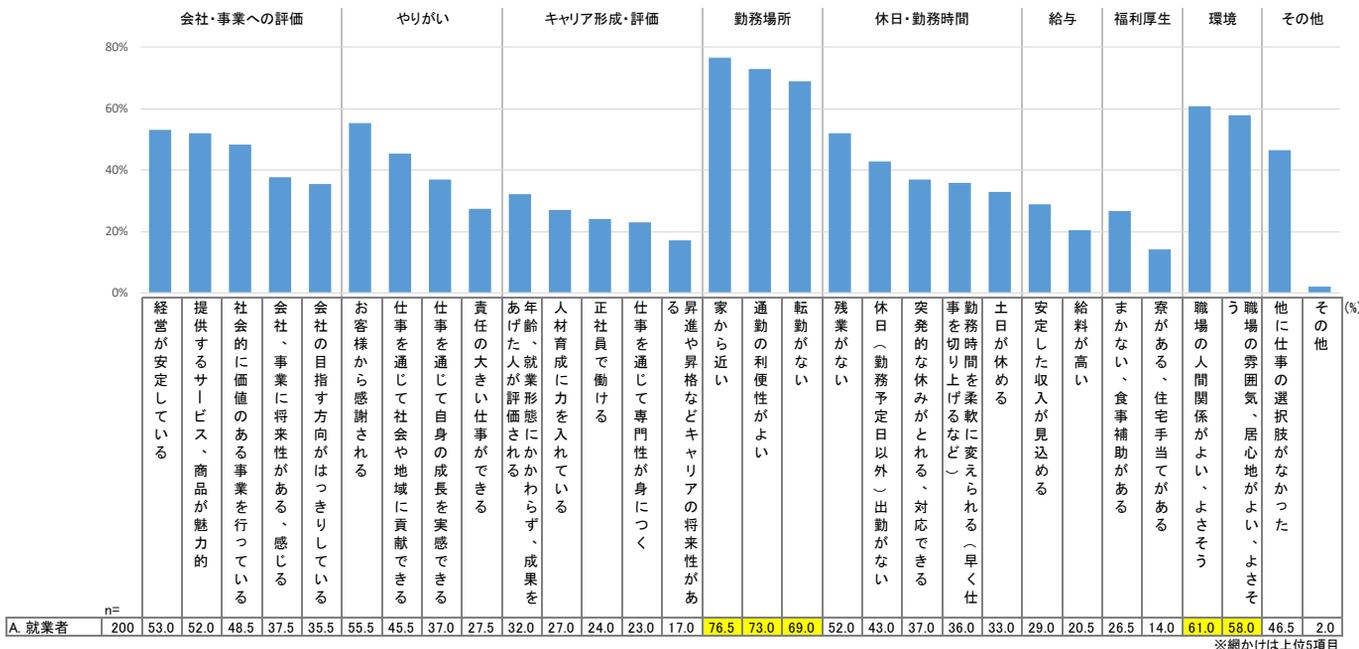


(%, n=200)

1. 仕事の選択理由

A. 就業者／正社員と正社員以外

現在コンビニエンスストアで働いている就業者にその仕事を選んだ理由を聞くと、上位5項目のうち3項目は勤務場所に関することだった。これらに次いで、「職場の人間関係がよい、よさそう」「職場の雰囲気、居心地がよい、よさそう」が上位にあげられた。身近なコンビニエンスストアだからこそ、就業前から通勤の利便性や店舗内の雰囲気などを確認して、選択したという人もいるだろう。



【A. 就業者】

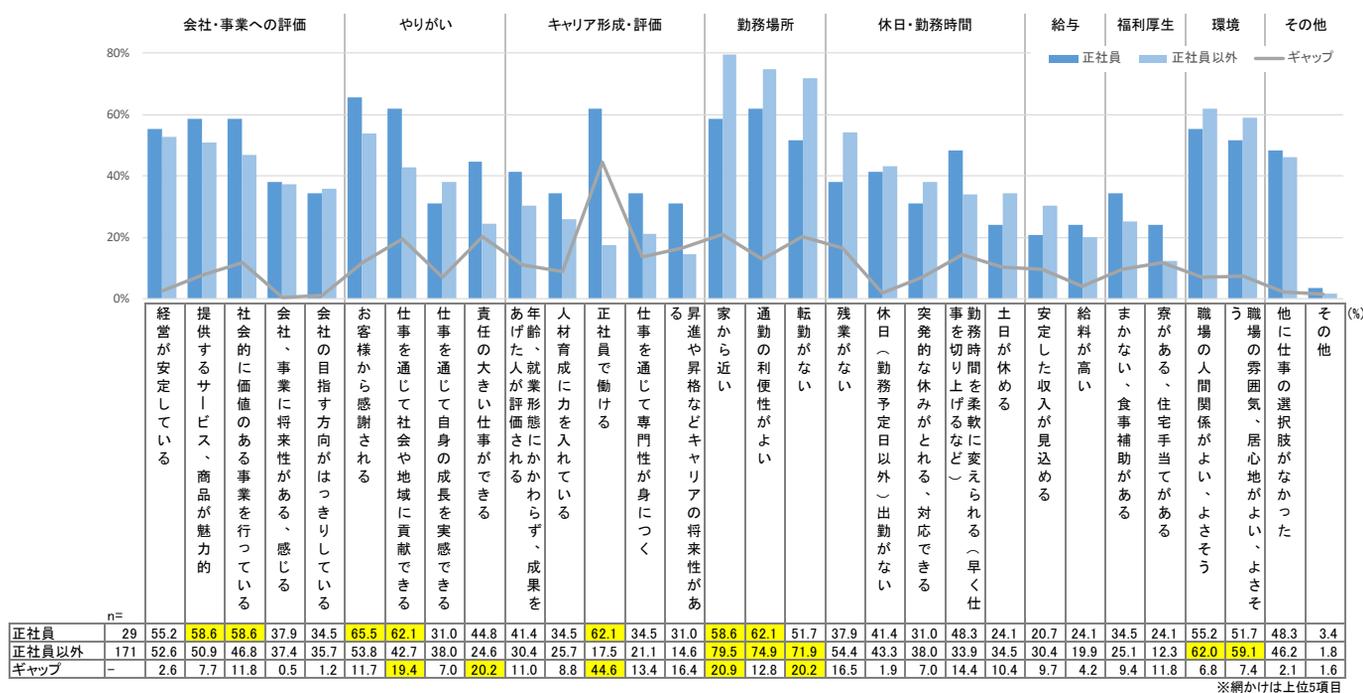
Q. 現在の勤務先（店舗、事業所、支社）を選んだ理由としてあてはまるものをお選びください。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

1. 仕事の選択理由

コンビニエンスストアの仕事を選んだ理由について、A. 就業者を正社員※と正社員以外で分けて見てみよう。（※自営業者などを含む。「正社員以外」はパート、アルバイト、契約社員、派遣社員など。）

両者ともに「家から近い」「通勤の利便性がよい」は上位になっている。その他に、正社員は「お客様から感謝される」「仕事を通じて社会や地域に貢献できる」など、正社員以外は「職場の人間関係がよい、よさそう」「職場の雰囲気、居心地がよい、よさそう」なども上位になっている。

正社員と正社員以外でギャップが大きい項目を見ると、「正社員で働ける」「責任の大きい仕事ができる」「仕事を通じて社会や地域に貢献できる」は正社員の方が高い。「家から近い」や「転勤がない」は正社員以外の方が高い。



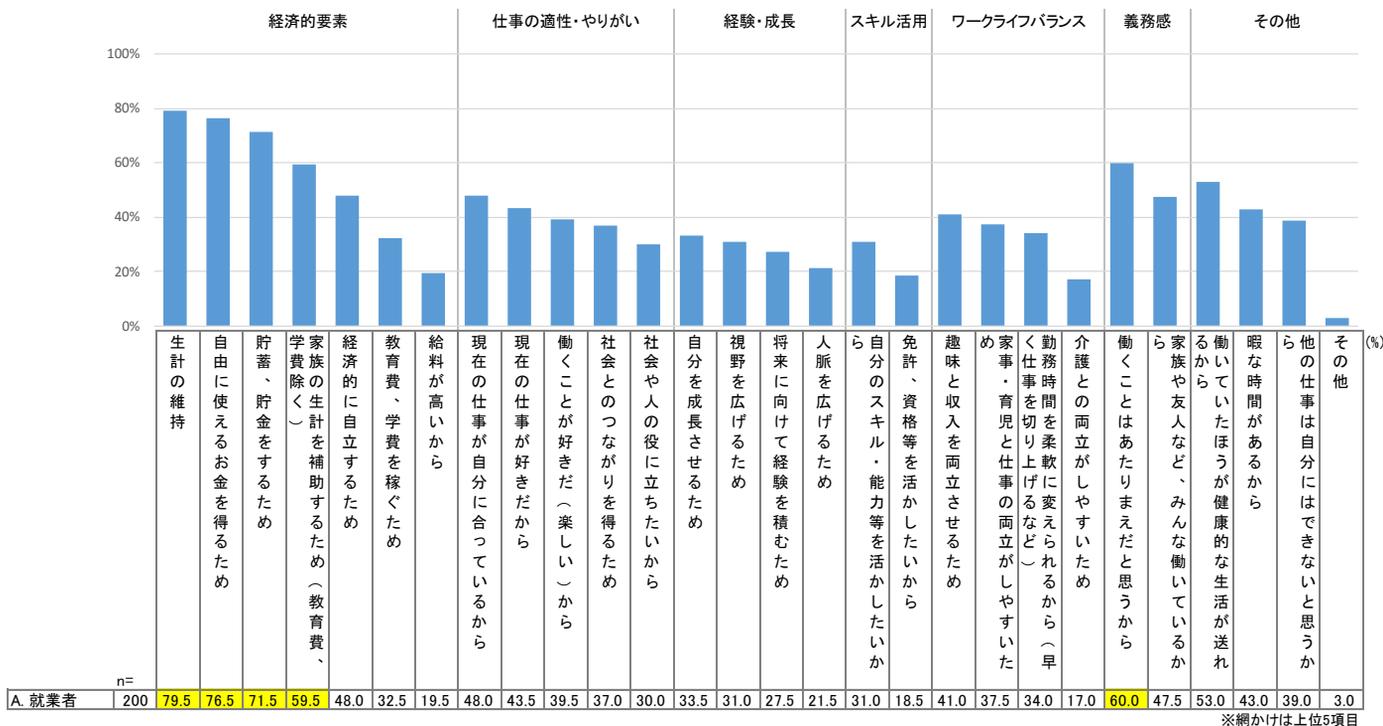
【A. 就業者】

Q. 現在の勤務先（店舗、事業所、支社）を選んだ理由としてあてはまるものをお選びください。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

2. 仕事を継続する理由

A. 就業者／正社員と正社員以外

現在コンビニエンスストアで働いている就業者に、その仕事を続けている理由を聞いた。「生計の維持」「自由に使えるお金を得るため」など、経済的なものが上位を占めている。また、「働くことはあたりまえだと思うから」という理由も6割の人があてはまると回答している。



【A. 就業者】

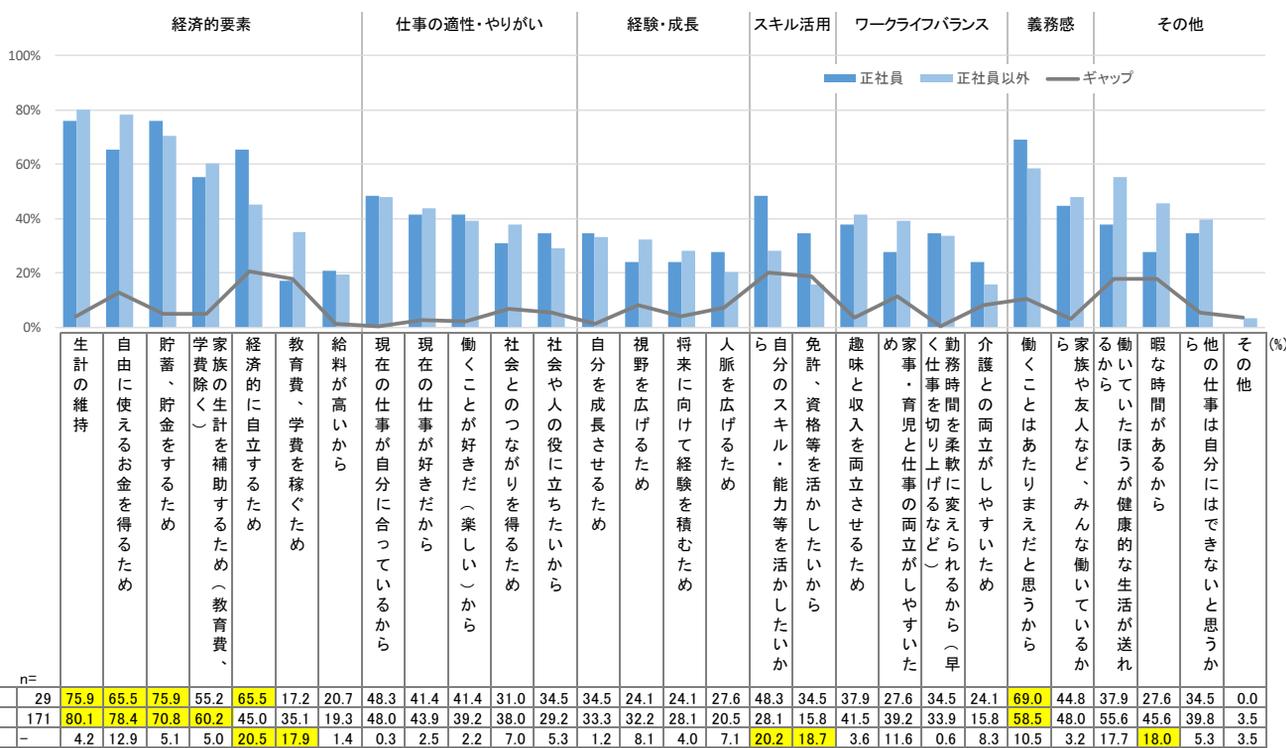
Q. あなたが現在、「コンビニエンスストアの仕事」を継続して働いているのはどのような理由がありますか。(「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計)

2. 仕事を継続する理由

コンビニエンスストアで働き続ける理由について、A. 就業者を正社員と正社員以外に分けて見てみよう。

正社員も正社員以外も、上位5項目のうち4項目はいずれも経済的要素で、それに続いて「働くことはあたりまえだと思うから」が多くなっている。

両者のギャップが大きい項目を見ると、「経済的に自立するため」「自分のスキル・能力等を活かしたいから」「免許、資格等を活かしたいから」などは正社員の方が割合が高く、「教育費、学費を稼ぐため」や「暇な時間があるから」は正社員以外の方が割合が高い。



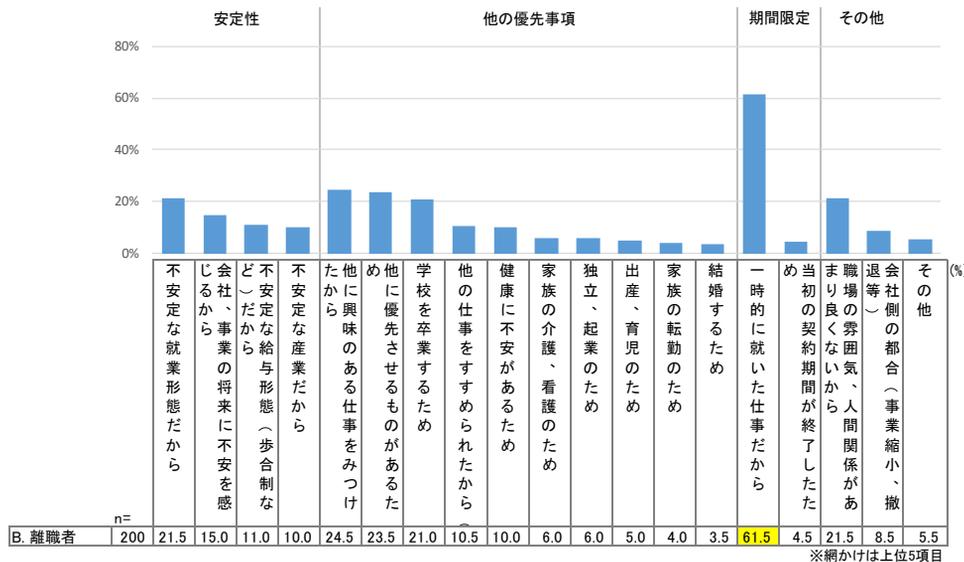
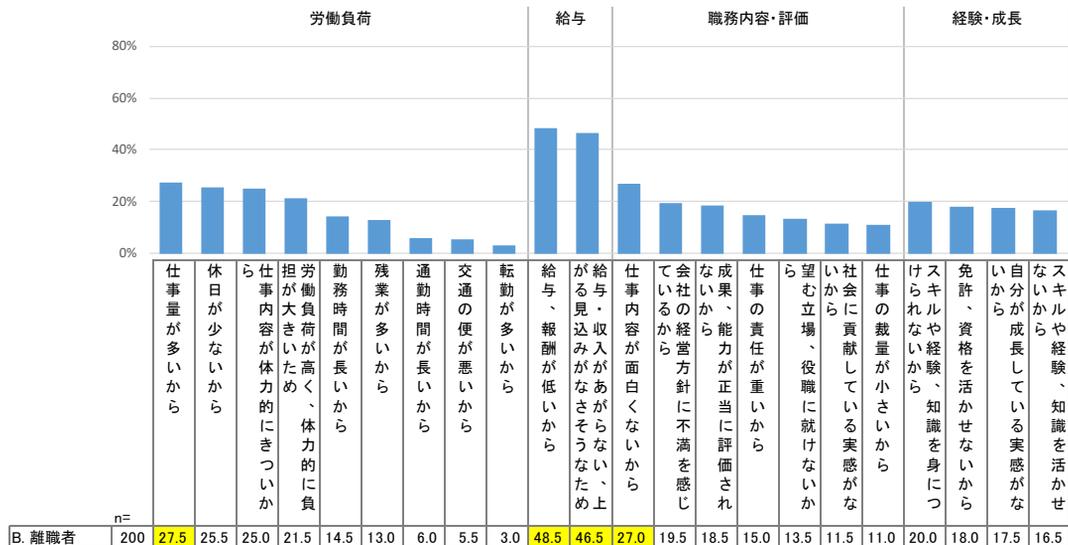
【A. 就業者】

Q. あなたが現在、「コンビニエンスストアの仕事」を継続して働いているのはどのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

3. 離職の理由／必要を感じる改善点

B. 離職者／A. 就業者

以前はコンビニエンスストアで就業していたが現在は辞めている離職者に、その離職の理由を聞いた。最も多いのは「一時的に就いた仕事だから」だった。次いで、「給与、報酬が低いから」「給与・収入があがらない、上がる見込みがなさそうのため」などとなった。



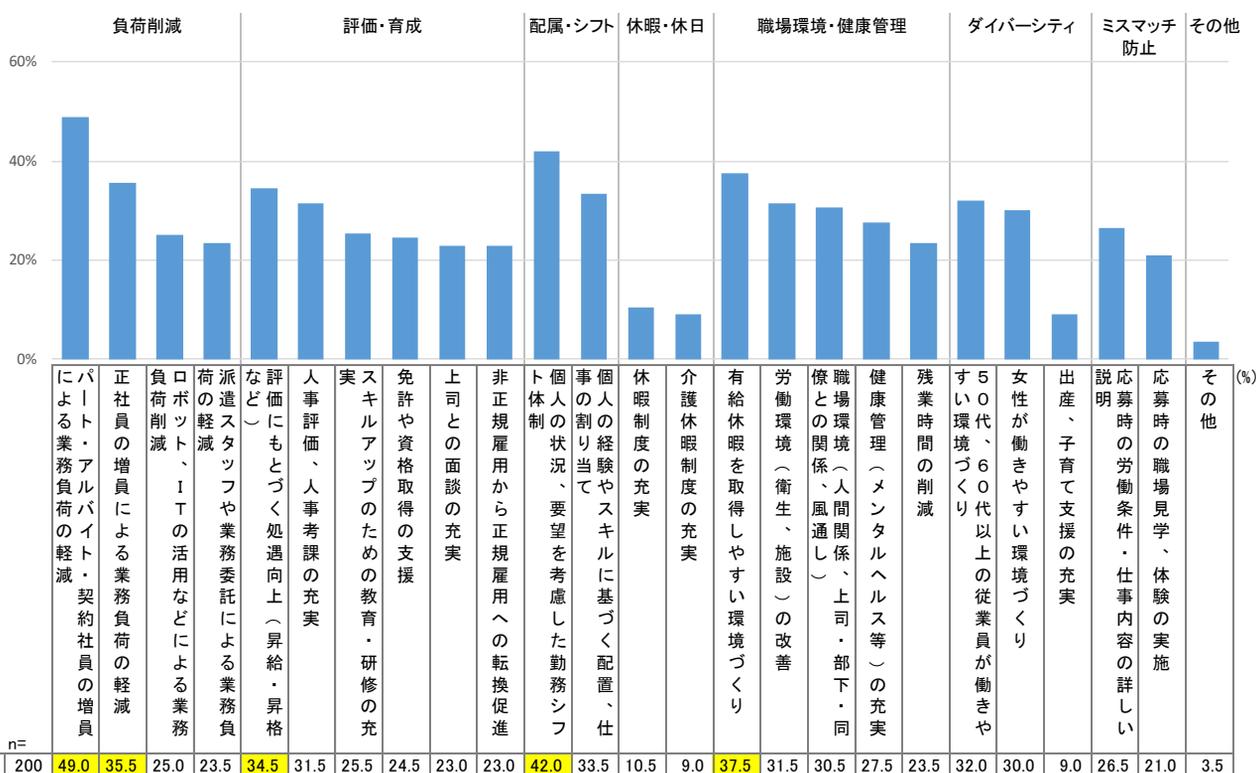
【B. 離職者】

Q. あなたが以前、「コンビニエンスストアの仕事」で働いていたにもかかわらず離職した（やめた）のはどのような理由からですか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

3. 離職の理由／必要を感じる改善点

コンビニエンスストアで働いている就業者に、現在の勤務先でどのような改善が必要だと思うかを聞いた。まず多かったのは「パート・アルバイト・契約社員の増員による業務負荷の軽減」や「個人の状況、要望を考慮した勤務シフト体制」だった。また、「有給休暇を取得しやすい環境づくり」「正社員の増員による業務負荷の軽減」「評価にもとづく処遇向上（昇給、昇格など）」も上位にあがっている。

＜必要を感じる改善点＞



※網かけは上位5項目

【A. 就業者】

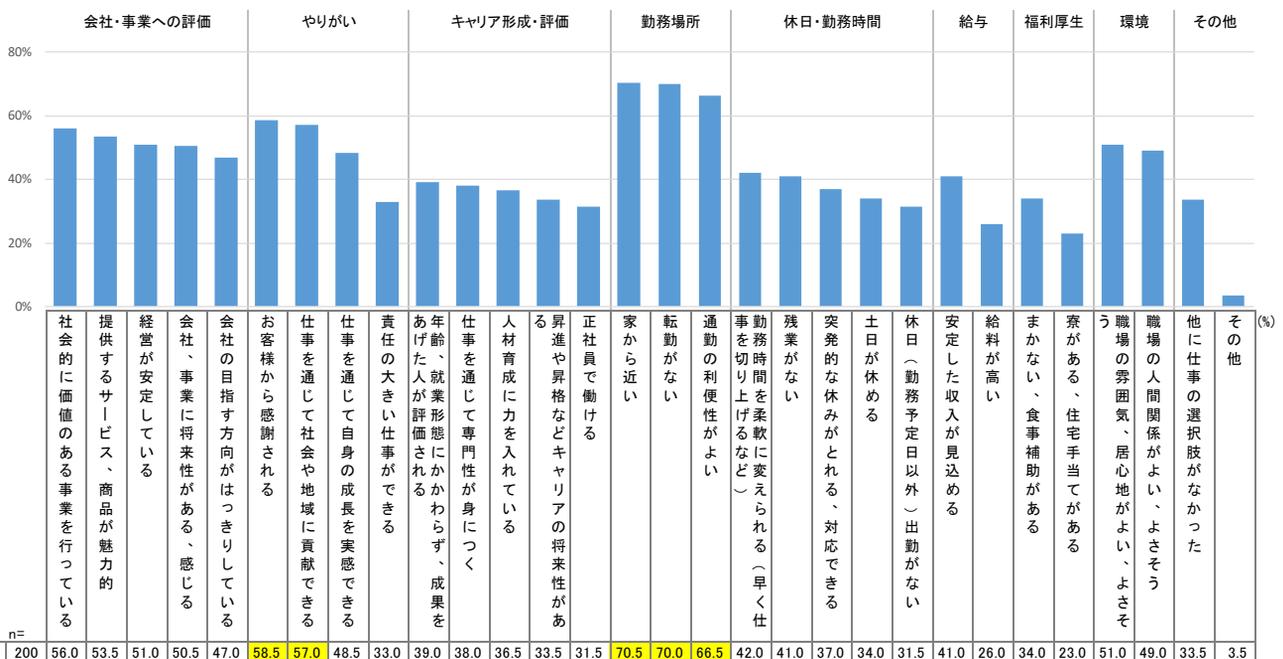
Q. あなたの勤務先（店舗、事業所、支社）は何らかの改善が必要と思われますか。（「非常に必要」「必要」の割合）

4. 意向・非意向の理由

C. 意向者 / D. 非意向者

コンビニエンスストアで働いたことはないが働いてみたい気持ちがある意向者に、その理由を聞いた。上位には就業者の仕事の選択理由同様に、立地や通勤に関するものがあがった。次いで、「お客様から感謝される」「仕事を通じて社会や地域に貢献できる」というやりがい面があげられた。

＜意向の理由＞



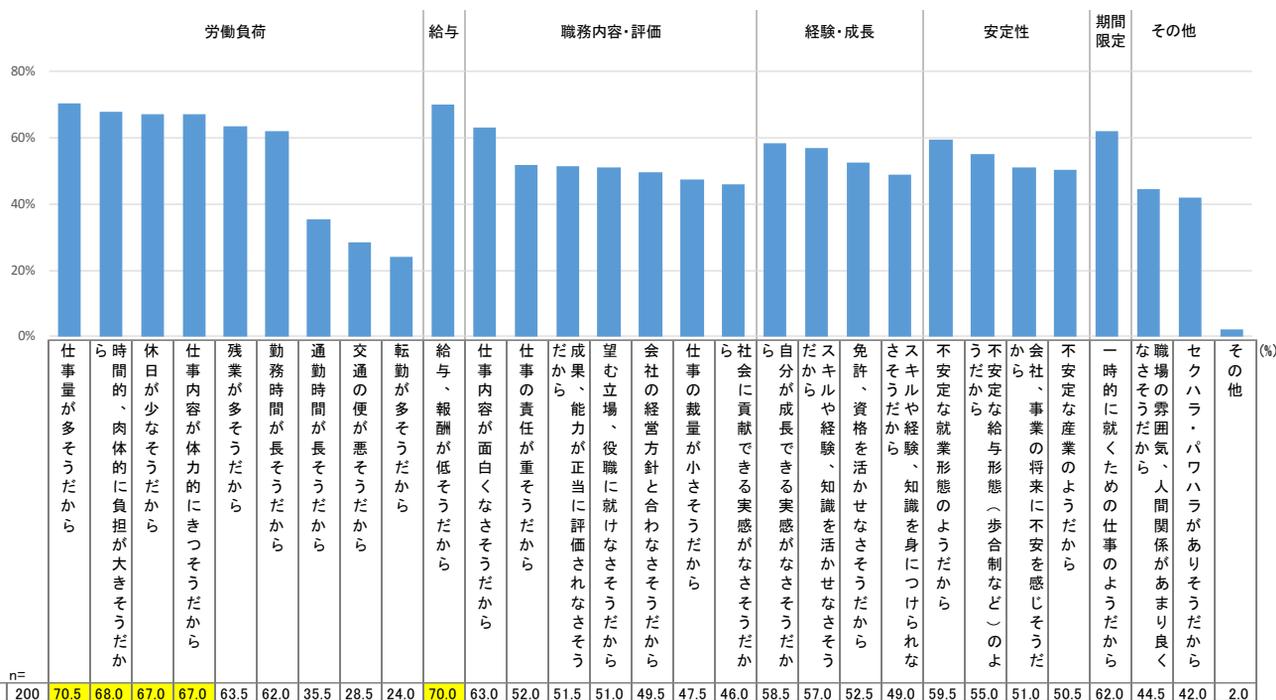
C. 意向者

Q. あなたが、「コンビニエンスストアの仕事」に「是非働いてみたい」または「働いてみたい」とお答えになったのは、どのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

4. 意向・非意向の理由

コンビニエンスストアで働いたことはなく働いてみたい気持ちがない非意向者に、その理由を聞いた。まず「仕事量が多そうだから」「時間的、肉体的に負担が大きそうだから」など労働負荷に関するものが上位にあげられたほか、「給与、報酬が低そうだから」も上位になった。また、「仕事内容が面白くなさそうだから」「一時的に就くための仕事のようなから」も6割を超えている。

<非意向の理由>



※網かけは上位5項目

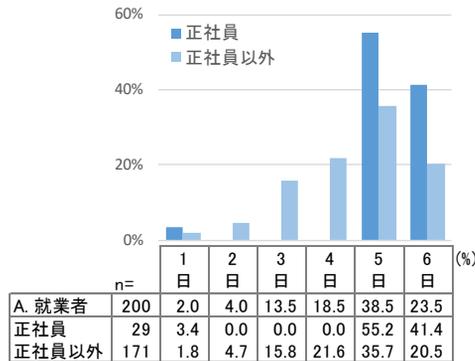
【D. 非意向者】

Q. あなたが、「コンビニエンスストアの仕事」に「働きたくない」または「全く働きたくない」とお答えになったのはどのような理由からですか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

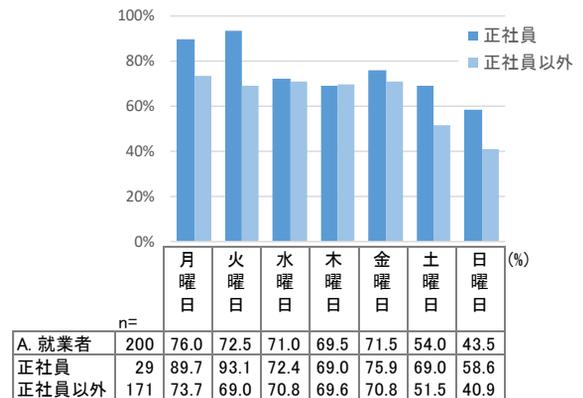
【参考】勤務時間

A. 就業者／正社員と正社員以外

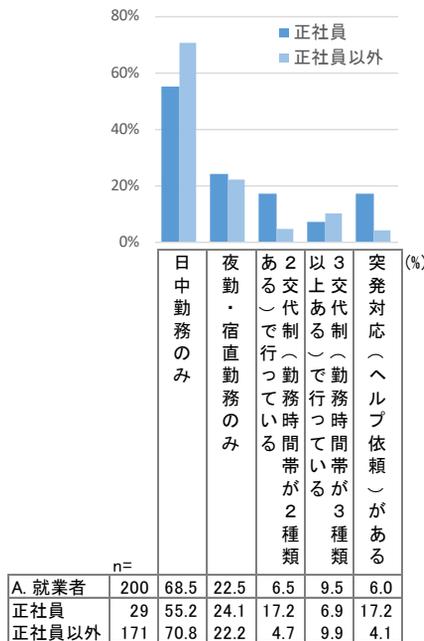
■ 1週間の勤務日数



■ 勤務曜日



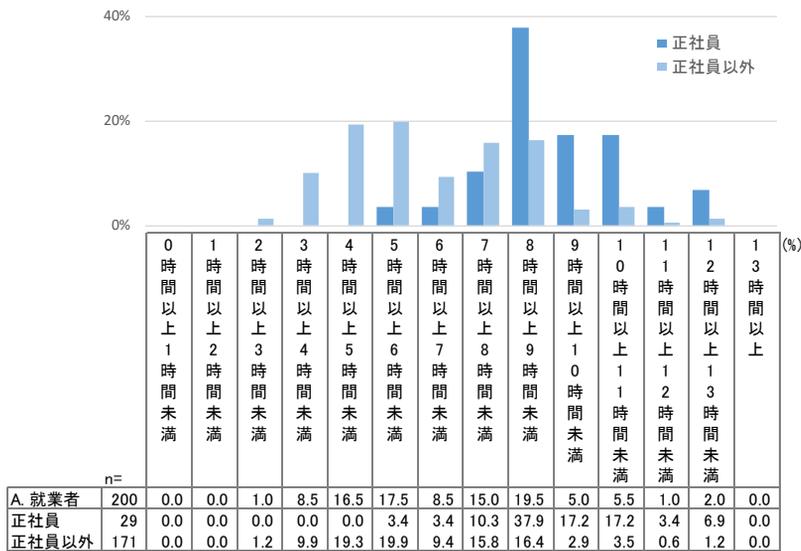
■ 勤務時間帯



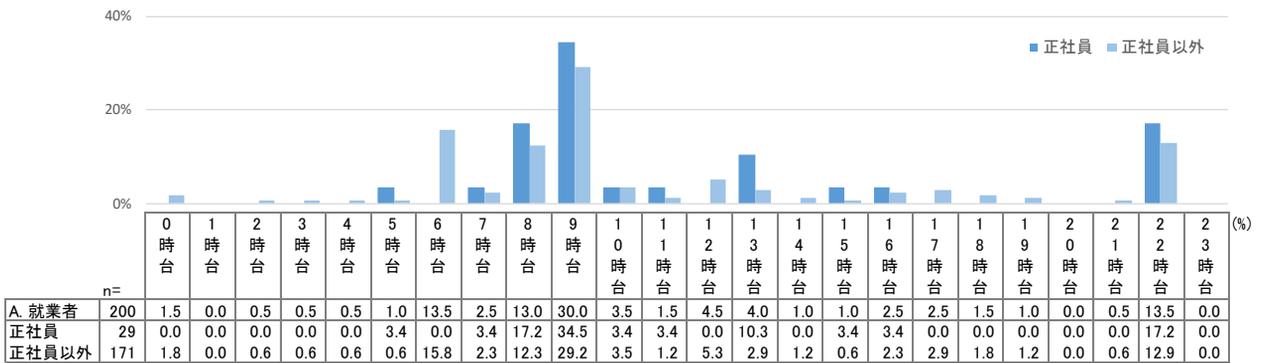
【A. 就業者】

- Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1週間の勤務日数をお知らせください。（数値回答）
- Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1週間の勤務曜日をお知らせください。（複数回答）
- Q. あなたの勤務の時間帯ではまるものをお知らせください。（複数回答）

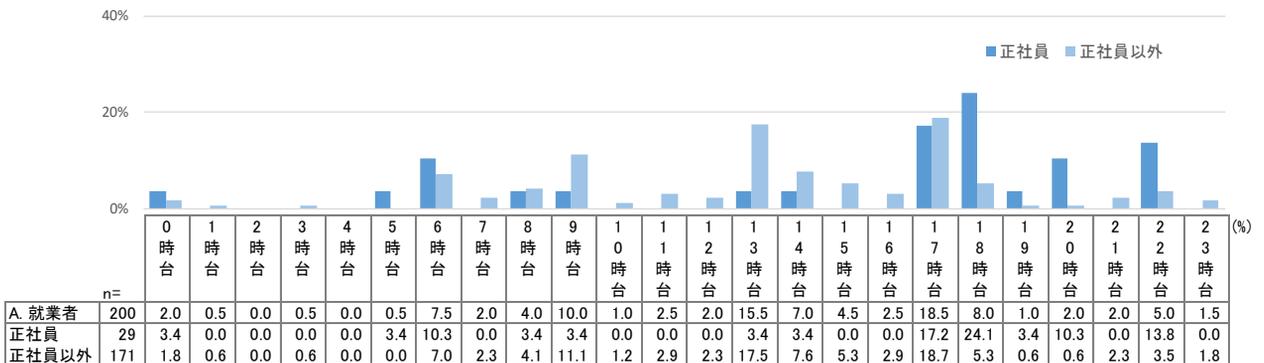
■ 1日あたりの平均勤務時間



■ 就業開始時刻



■ 就業終了時刻



【A. 就業者】

- Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1日あたりの平均勤務時間をお知らせください。（数値回答）
- Q. あなたの勤務の就業開始時刻と終了時刻について多い順に3パターンを記入してください。／パターン1（数値回答）